

こんにちは 婦人会です

風薫る5月。今年のゴールデンウィークは、渋滞で何処にも出掛けられず、近場をドライブ？してましたらすっきりと晴れ渡った青空に、こちらの川岸から向こうの川岸まで渡された紐に結ばれた、沢山の鯉のぼりが泳いでいました。思わず「すごいねー」と叫んでしまいました。古くなった鯉のぼりを集め、イベントとして毎年行っているそうです。そういえば私の幼い頃の鯉のぼりは紙製だったような記憶があるのですが・・・子供が幼稚園で作ってきてくれた鯉のぼりを思い出し、折り紙で鯉のぼりを作ってみました。我ながらのできばえに満足～

～婦人会・暮らしのエッセンス～

先日、テレビで黄色い花が咲く「きばな藤」の映像を見ました。



早速インターネットで調べてみました。一般的にはキングサリとして

知られているようです。マメ科植物で、藤とは違いつるの性質ではないようです。花房はまさに藤と同じ形状のため、きばな藤といわれています。房の長さは20～30cmと藤よりは短いのですが、揃ってたくさん咲くのでかなり豪華だそうです。なんと有毒植物だそうです。調べてみると藤には、紫藤、白藤、うすべに藤、長藤、八重の藤など沢山の種類があるのですね。藤といえば日本古来の花木で、万葉集にも歌われていました。「藤波の 花は盛りになり^{くたひ}にけり なら(平城)のみやこを思ほすや君」万葉集。そして、「草臥れて 宿^{ころ}かる比や 藤の花」これは芭蕉の句です。きっと古の時代から綺麗だったのでしょね。

写真はインターネットより引用



桜台婦人会 第89号
平成21年5月28日